

フレズの鶏卵が並ぶ香港のスーパー(同社提供)



鶏卵輸出 広島港から

フレズ 香港へ来月開始

鶏卵・鶏肉卸のフレズ(広島市安佐南区)は8月、広島港から香港に鶏卵の輸出を始める。これまで博多港(福岡市)から輸出していた。一部を広島に切り替え、より新鮮な卵を低コストで届ける。

鶏卵はグループ会社の千代田ファーム(広島県北広島町)が生産する。週1回、広島港から定期便の冷蔵コンテナ船に約5トずつを積んで輸出する。広島港からの鶏卵の輸出は珍しいという。

博多港に比べ陸送の距離が短く、運送費は約1割減らせる。出港から現地の販売店に届くまでの期間も、他の荷が少ない広

島港は約10日と、博多港より5日程短くなる。

香港への輸出は2009年に開始。香港の卸会社から、便数が多い博多港を使うよう求められてきた。販売量が年々増え、昨年は約700トを出荷。次第に交渉力が強まり、広島港への一部切り替えが実現した。

現地のスーパーでは10個入り1パックで約400円と国内の2倍近い高値が付く。安い中国産や米国産より人気があるという。同社は「広島の卵をよりおいしく食べてもらい、現地の販売をより増やしたい」としている。

(八百村耕平)

自動車向け塗料強化

中国塗料 主力の船舶以外に拡大

中国塗料(大竹市)は、自動車やコンクリート構造物向けの塗料の製造販売を強化する。主力の船舶向けは好不況の波が激しいため、他分野を伸ばして経営を安定させる狙い。全体の1割程度にとどまる船舶・

コンテナ向け以外の売り上げを将来的に倍増させたいと考えた。

自動車向けは3月、本格参入した。業界で代表的な米国の規格の認証を得て販売を始めた。主にヘッドライトへの使用を想定し、プ

ラスチックが傷ついたり変色したりしないようにする独自開発の塗料を売り込む。世界で需要を見込む。

コンクリートの劣化を防ぐ塗料の販売も強める。全国でコンクリート片の落下事故が相次いでいるトンネ

ルや橋向けにニーズがある」とみている。風力発電所など海上のコンクリート構造物の腐食を防ぐ塗料も、自然エネルギーへの関心が高い欧州などで売り込む。

同社の2016年3月期の連結売上高は約1150億円と過去最高で、大部分を船舶用塗料が占めた。国内の造船業界は18年末まで工事を抱えるが、受注環境は厳しくなっている。船舶用が好調なうちに、他の分

中電、2年連続減益

4〜6月期 燃料費調整響く

中国電力が28日発表した2016年4〜6月期の連結業績は、純利益が54億8700万円と前年同期より

20・1%減り、2年連続の減益となった。燃料費調整制度に基づく電気料金の値下げが響いた。

制度は火力発電の燃料費の3カ月間の平均値を2カ月後の電気料金に反映させる仕組み。中電は主に3月以前の原油と石炭の価格下

野を育成したい考えだ。植竹正隆社長は「ニッチ(隙間)だが市場のある分野に向けて次世代商品を打ち出し、安定して1千億円超の売り上げを維持したい」と話している。

(堀晋也)

中電とガス2社

9月料金値下げ

中国電力と広島ガス(広島市南区)、福山ガス(福山市)は28日、原燃料費調整制度に基づく9月の料金変更を発表した。液化天然ガス(LNG)や石炭の価格下落を受け、3社とも8月に比べて値下げする。

広島ガスは月々の標準家庭向けの標準家庭円と79円(1・6%)、山ガスは494円(1・6%)とする。両社とも値下げになる。

中電は月2600円標準家庭での電気料金を613円(0・2%)値下げは4カ月目。

広島ガスは月々の標準家庭向けの標準家庭円と79円(1・6%)、山ガスは494円(1・6%)とする。両社とも値下げになる。

4月の電力小売自由化で、家庭向けは今年1日時点00件にとどま

は影響ないとして、は電気料金が下り、2016年2億2000万円と前年同期より減り、2年連続で停止が続く島(江市)の再稼働せないと、予想は引き続きした。